



戦略計画（2025年～）

ルーム・トゥ・リードは、「子どもの教育が世界を変える」という信念のもとに設立されました。しかし、今なお世界には、質の高い教育を受けることができない何百万もの子どもたちがいます。この現状は、貧困や格差の連鎖を助長し、世界的な学習危機を引き起こしています。ルーム・トゥ・リードは25年間にわたり、歴史的に疎外されてきた地域社会と協力し、この世界的な学習危機の解決に取り組んできました。そして、影響力のあるパートナー、支援者、賛同者と協力することで、より速く変革を実現できると考えています。

この戦略を通じて、私達は、ルーム・トゥ・リードを世界的に認知され、信頼されるブランドとして確立するとともに、先進的な教育支援プログラムの提供団体としての存在をさらに強固にしていきます。また、科学的根拠に基づいた学習プログラムや学習支援方法を開発・提供し、基礎的な識字能力の向上と、ジェンダー平等を促進するライフスキルの習得を支援します。さらに、識字教育とライフスキル教育のプログラムを活用し、より多くの子どもたちが、より迅速に学習成果を向上できるよう取り組みます。こうした取り組みにより、ルーム・トゥ・リードは、政府機関や教育システムと、さらには教育に投資する支援者にとって、最も価値のあるパートナーとなることを目指します。



戦略の主要テーマ

ルーム・トゥ・リードは、組織の核となる強みと教育プログラムの特性を分析し、どのように最も効果的に影響を与えられるかを検討しました。その結果、以下の5つの主要テーマが明確になりました。

より多くの子どもたちに、より迅速に教育機会の提供を

教育支援プログラム提供の強化に加え政府やパートナー団体と連携し、学習プログラムや学習支援方法の規模を拡大します。これにより、学校単位での導入よりも迅速に、より多くの子どもたちに教育機会を提供できます。また、公的な教育システムにとどまらず、非公式教育、マルチメディア、教育データ管理システムなど、多様な学習環境にも働きかけます。さらに、リソース配分の優先順位を決める枠組みに基づき、資源の分配を最適化し、より多くの地域に拡大することで、より多くの子どもたちを支援します。

測定・学習・イノベーションの構築

教育組織であり、直接的なプログラム提供者として、ルーム・トゥ・リードは常に学習を重視し、科学的根拠に基づいた学習プログラムや学習支援方法の開発を中心に据え、継続的に成果の向上に取り組んできました。今後も、データに基づいた意思決定を行い、事業の計画と運営を進めていきます。また、強化された内部・外部の指標を戦略に沿って随時更新し、組織の成長を支えていきます。さらに、学習やイノベーションの記録方法をより体系的かつ構造化し、教育分野における知見を積極的に共有することで、さらなる発展に貢献していきます。

ジェンダー平等プログラムの拡大

ライフスキル教育は、世界的な教育カリキュラムにおいて比較的新しい分野ですが、その重要性はますます高まっています。識字教育の教材や指導方法を拡大してきた経験を活かし、より多くの青少年がジェンダー平等プログラムの恩恵を受けられるよう、取り組みを加速させます。

尊厳を重視した教育の提供

子どもたちに必要なスキルを提供するだけでなく、彼らの尊厳を守り、大切にします。すべての子どもは、尊厳と自己価値が尊重される環境でこそ最もよく学び、成長できると信じています。そのため、今後のプログラム拡大において「尊厳のある学習環境」をさらに重視し、評価指標の中心に据えます。

教育活動の推進力となる人材育成

識字教育やジェンダー平等の推進において、スタッフ、パートナー、理事、ボランティア、アンバサダーを巻き込み、共に意識を高め、取り組みを強化していきます。この人材ネットワークは、私達の使命を達成し、教材やアプローチを活用して子ども達の基礎的な学習成果を向上させるために不可欠です。



変革の理論 (Theory of Change)

ルーム・トゥ・リードの使命は、子どもの基礎学習能力を育むことです。地域の状況に応じたアプローチを採用し、尊厳とジェンダー平等を重視しながら、子どもの識字能力とライフスキルを向上させます。

子どもたちや教育者と協力し、質の高いプログラムを直接提供するとともに、パートナーとも連携して取り組んでいます。また、私達のコア領域において政府の学校システム、その他の学習システム、および関連するパートナープログラムを強化することで、より多くの子どもたちがより迅速に学習成果を向上できるよう支援しています。さらに、ターゲットを絞った革新的なアプローチを取り入れた重点的な学習課題を通じて、プログラムの質に関するエビデンスを生み出し教材や手法を継続的に進化させています。

科学的根拠に基づいた学習プログラムと学習支援方法を活用することで、学習システムはすべての子ども達に基礎的な学習スキルを身につける機会を提供できると考えています。これにより、子どもたちは自らの人生や地域社会、さらには世界が直面する重要な課題に対し、公平な解決策を生み出す力を育むことができます。



変革を推進する原動力

変革を推進する最も重要な原動力は、優れた人材、拡大し続ける新たな戦略的パートナーシップ、デジタル変革、そして体系的な学習とイノベーションのアプローチの制度化です。これらの原動力が一体となることで、ルーム・トゥ・リードがステークホルダーにとって最も価値のあるパートナーとなることを目指します。

戦略のフレームワーク

新たな戦略には特定の期限が設けられていないため、より多くの子ども達の識字能力、ライフスキル、尊厳のある学習環境、ジェンダー平等といった学習成果と生活の向上を、より迅速に実現するための革新的なアプローチを大胆に考えることができます。この戦略の実行は、**3年間の展望（3-Year Outlook）**に基づき進められます。これは、3つの戦略的優先事項に基づいた包括的かつ野心的な取り組みの集合体であり、**10の目標指針**による成果達成を推進するものです。

戦略的優先事項

1. ルーム・トゥ・リードは、先駆的なプログラム提供者であり、最も価値のあるパートナーとして選ばれる存在です。多様な環境において、関連性が高く効果的なプログラムを提供し、より多くの子ども達に、より迅速に教育の機会を届けます。
2. ルーム・トゥ・リードは、スタッフやボランティアサポーターに、意義深く、喜びに満ち、刺激的な体験を創出し、共有できる機会を提供します。これにより、組織のミッションに貢献する人々にとって、才能を活かし、成長できる価値あるパートナーとして選ばれる存在となります。
3. ルーム・トゥ・リードは、信頼されるブランドとして、多様な人々と資金源を結集し、ミッションの達成を推進します。これにより、支援者にとって、時間と資源を投資する最良の選択肢となることを目指します。

2025-2027 目標指針（Success Metrics）

プログラムの成果

- ✓ ルーム・トゥ・リードの教材と指導法の恩恵を受ける子どもの数を2倍に増やし、年間少なくとも2,000万人の子どもに届ける。
- ✓ ルーム・トゥ・リードの教材と指導法の恩恵を受ける地域を2倍に増やし、年間40万以上のコミュニティに拡大する。
- ✓ ルーム・トゥ・リードの教材と指導法の恩恵を受ける新たな国を少なくとも3か国増やす。
- ✓ 様々な運営モデルと異なる環境において、学習成果とライフスキルの向上を確実に達成し、プログラムの質を維持する。

人材の拡大と活用

- ✓ ルーム・トゥ・リードの教材と指導法を活用し、子どもの基礎的な学習成果を向上させる人材の規模を拡大する。
- ✓ ルーム・トゥ・リードの学習プログラムと学習支援方法を活用する教育システムおよびプログラム・パートナーの数を2倍に拡大する。
- ✓ 子ども達の基礎学習成果を向上させる力を持つ教育者およびクリエイターの数を増やす。

資金調達、ブランド強化、ムーブメントの推進

- ✓ 年平均成長率6%以上で寄付収入を増やし、使途制限のない資金を40%以上確保するとともに、9カ月分の運営予備資金を維持する。
- ✓ 間接費を15%以下、資金調達コストを10%以下に抑え、効率的な運営を実現する。
- ✓ グローバルなソートリーダーシップを強化し、ブランド認知度を向上させる。



世界中の子ども達が、ルーム・トゥ・リードの重要な取り組みを通じて、基礎的な学習スキルを身につけ、より良い未来を切り拓いてきました。その影響は、彼ら自身だけでなく、家族や地域社会にも広がっています。私たちは、成長とインパクトの新たな章チャプターへと進もうとしています。ぜひ、この取り組みにご参加ください。

<https://japan.roomtoread.org/> | japan@roomtoread.org